【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成18年12月28日(2006.12.28)

【公開番号】特開2001-145172(P2001-145172A)
【公開日】平成13年5月25日(2001.5.25)
【出願番号】特願平11-320161
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｑ　9/00　(2006.01)
Ｂ６０Ｒ　25/10　(2006.01)
Ｅ０５Ｂ　49/00　(2006.01)
Ｈ０４Ｂ　1/04　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｑ　9/00　３０１Ｂ
Ｈ０４Ｑ　9/00　３１１Ｐ
Ｂ６０Ｒ　25/10　６１６
Ｅ０５Ｂ　49/00　Ｋ
Ｈ０４Ｂ　1/04　Ｍ

【手続補正書】
【提出日】平成18年11月9日(2006.11.9)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】リモートコントロールシステムを構成し、ＩＤコードを記憶するＩＤコード記憶手段を備えた送信機において、
時刻をカウントする時計手段と、
数値（以下、カウント値とも記す）をカウントするカウンタと、
前記送信機をＩＤコードが登録可能となる登録可能状態に設定する設定手段と、
前記送信機が登録可能状態であるときに、前記時計手段から出力される時刻データ、及び前記カウンタから出力されるカウント値を読み取り、読み取られた時刻データとカウント値とを組み合わせたものをＩＤコードとして前記ＩＤコード記憶手段に登録する登録制御手段とを備えていることを特徴とする送信機。
【請求項２】ＩＤコードを記憶する第１のＩＤコード記憶手段を備えた送信機と、ＩＤコードを記憶する第２のＩＤコード記憶手段を備えた受信機とを含んで構成されたリモートコントロールシステムにおいて、
前記送信機が、
該送信機でＩＤコードが登録されると、該ＩＤコードを前記受信機でも登録させるために、該受信機に対して、前記ＩＤコードを登録するための指令コードを付加したＩＤコードを送信する送信手段を備え、
前記受信機が、
前記ＩＤコードを検出するＩＤコード検出手段と、
前記指令コードが付加されたＩＤコードを検出すると、該ＩＤコードを前記第２のＩＤコード記憶手段に登録する登録制御手段とを備えていることを特徴とするリモートコントロールシステム。